

圧縮センシング：最適化の視点から

田中利幸 (京都大学)

アブストラクト：

圧縮センシングは、少数の観測結果にもとづいて疎な表現を有するデータを推測するための汎用的なアプローチを与える数理的枠組みとして、近年大いに注目を集めている。数理の側面に注目しても、圧縮センシングはランダム行列、積分幾何、統計推論、最適化、ウェーブレットなどの幅広い分野にまたがる新たな話題を提示している。本講演では、圧縮センシングの基本的な問題設定から始めて、最適化の視点に重点を置いて圧縮センシングに関連する数理的な話題をいくつか紹介する。